

2024 年 11 月 30 日

第 1 版

全科の外来診療ならびに入院診療で細菌培養検査を受けられた患者様へ

「当院の血液培養における嫌気性菌の検出状況と推移」

への協力をお願い

臨床検査技術部では、過去に下記のような診療を受けた患者様の試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

①研究の対象

中部国際医療センターに外来受診もしくは入院した患者様で、何らかの感染症が疑われ採取された血液より分離された病原体。

②研究の期間

研究実施期間：研究実施許可日～2025 年 12 月 31 日

調査対象期間：2022 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日

③研究の目的

嫌気性菌は好気性菌に比較して、培養が難しくさらに時間を要します。一方で、嫌気性菌は血液より検出された場合、好気性菌より患者の死亡率が高く、また複数菌が感染症に関与するという報告があります。そこで本研究では、当院の嫌気性菌が検出された血液培養検体から、実際に好気性菌より複数菌が検出されやすいのか、また嫌気性菌の菌種によって血液培養から複数菌が検出されるかに差があるのかを検証します。

④研究の方法

本研究では、当院の救急外来または一般外来において血液培養のオーダーがあった患者検体のうち陽性となった患者検体を対象に、検出された嫌気性菌の菌種、検出された年毎の経時的変化、嫌気性菌が検出された割合や好気性菌のみ検出された患者検体との比較などの検証を行います。

⑤研究責任者

山口 明彦 所属 中部国際医療センター 臨床検査技術部 微生物検査室

⑥共同研究者

村松早智子 所属 中部国際医療センター 臨床検査技術部 微生物検査室

関谷 怜子 所属 中部国際医療センター 臨床検査技術部 微生物検査室

林 亜季 所属 中部国際医療センター 臨床検査技術部 微生物検査室

西村 夏嬉 所属 中部国際医療センター 臨床検査技術部 微生物検査室

⑦指導研究者

渡邊 邦友 所属 中部国際医療センター 中央検査センター

研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問合せ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出ていただけますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療センター倫理審査委員会の承認を得受け、中部国際医療センター病院長の実施許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当病院における診療・治療において不利益をこうむることはありません。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

連絡先

中部国際医療センター 臨床検査技術部 微生物検査室

電話番号 0574-66-1100（内線 4580）

責任者氏名：山口 明彦